

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	二戸市	代表者名	藤原 淳
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0195-23-3111
担当者役職		担当者氏名	
住所	028-6192 岩手県二戸市福岡字川又47		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	CIOの研修に慣れていて、導入の話題から大事な話題までの流れ、テンポが良く、CIO方もスムーズに聴講できていた。AIの説明では、わかりやすい事例を見せていただき、システムに詳しくないCIOにも伝わりやすかった。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月25日	11時00分	16時00分	60	240
3-2. 派遣場所	会場名	岩手県自治会館		最寄駅	JR 北森駅
	所在地	岩手県盛岡市山王町4-1			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	自治体CIO及び情報担当職員	22人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	CIOに対してAI・RPAの導入により人件費圧縮が可能になることを理解していただく。また、そのためには業務の標準化に取り組む必要があることを認識していただく。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	部分目標：毎年度標準化を行った業務を増やし、業務効率化を図る 部分目標：令和5年度に標準化した仕様を適用し自治体クラウド運営費の削減 最終目標：令和10年度にAI・RPAの導入	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・AI・RPAについての基礎知識の講義 ・AI・RPAが導入された未来の自治体の働き方	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	CIOにAI・RPAについての概論を理解いただけた。 CIOにこの分野に予算を投入していく必要性を認識いただけたと思う。 CIOに組織的に取り組む必要性を認識いただけたと思う。 CIOと今後のスケジュール感について共有できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	概論は理解いただけたが、一つずつの細かい対応については今後の課題である。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 対象がCIO（副首長級）であり、アンケートを取ることが不適切と判断したため。（政治的内容にも発展しかねないため） ※写真についても、CIO研修時は撮影を控えたためご了承ください。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	令和10年度にAI・RPAの導入	

**6. 地域情報化アドバイザー支援の様子**  
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

